

保健管理センター

所 長(兼任) 加須屋 實
講 師 齋 藤 清 二
文部技官 山 田 房 子

◆ 原 著

1) 齋藤清二, 渋谷 隆, 佐々木 博: ハムスター実験肝癌由来培養細胞系の樹立と性状, 日本消化器病学会雑誌 81: 133, 1984.

2) 田中三千雄, 若林泰文, 坂東 毅, 七沢 洋, 本間 保, 稲土修嗣, 野尻裕之, 渋谷 隆, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 齋藤清二, 佐々木 博, 加藤弘己, 土佐寛順, 龍村俊樹, 麓 耕平: 内視鏡像の客観的表示に関する研究(第1報) — 色調の客観的表示を目的とした装置の開発とその性能について —, Gastroenterological Endoscopy 26: 514—525, 1984.

3) 渋谷 隆, 齋藤清二, 稲土修嗣, 野尻裕之, 東 貢, 若林泰文, 坂東 毅, 本間 保, 田中三千雄, 佐々木 博: 膵管癒合不全症例における膵管像の検討, Gastroenterological Endoscopy 26: 1278—1284, 1984.

4) 田中三千雄, 齋藤清二: 色素内視鏡による胃潰瘍の治癒判定, 胃と腸 19: 987—992, 1984.

◆ 学会報告

1) 齋藤清二, 加須屋 實, 山田房子: 大学生における上部消化管疾患—とくに急性病変に対する上部消化管パンエンドスコピーの有用性について—, 第22回全国大学保健管理研究集会, 1984, 11, 神戸.

2) 齋藤清二, 渋谷 隆, 若林泰文, 南部修二, 松井俊二郎, 田中三千雄, 井上恭一, 佐々木 博, 三輪淳夫, 窪田芳樹: ハムスター実験肝癌可移植モデルに関する研究—第1報, 同種移植系および細胞培養系の樹立—, 第70回日本消化器病学会総会, 1984, 3, 東京.

3) 齋藤清二, 渋谷 隆, 西村信行, 山崎国男, 井上恭一, 佐々木 博: 実験肝癌可移植腫瘍における分泌粘液の性状, 日本消化器病学会第54回北陸地方会, 1984, 11, 富山.

4) 若林泰文, 田中三千雄, 坂東 毅, 本間 保, 渋谷 隆, 青山圭一, 島田一彦, 藤倉信一郎, 佐々木 博, 齋藤清二: “開口部”が3箇所存在する十二指腸の巨大粘液分泌型ポリープ(mucus secreting polyp)の1例, 第27回日本消化器内視鏡学会, 1984, 5, 旭川.

5) 稲土修嗣, 若林泰文, 田中三千雄, 佐々木 博, 北川正信, 齋藤清二, 奥田洽爾: 15回にわたる内視鏡的ポリペクトミーとバイオブシーで完全に切除しえたATPの1例, 第43回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1984, 6, 福井.

6) 野尻裕之, 田中三千雄, 井田一夫, 坂東 毅, 本間 保, 島田一彦, 渋谷 隆, 藤倉信一郎, 佐々木 博, 齋藤清二: 食道, 胃, 小腸, 大腸の粘膜色調に関する検討, 第43回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1984, 6, 福井.

7) 山崎国男, 渋谷 隆, 西村信行, 稲土修嗣, 本間 保, 野尻裕之, 田中三千雄, 佐々木 博, 齋藤清二: 急性肺炎を契機に発見された胆嚢腺筋症の1例, 第53回日本消化器病学会北陸地方会, 1984, 6, 福井.

8) 藤倉信一郎, 田中三千雄, 若林泰文, 坂東 毅, 本間 保, 稲土修嗣, 渋谷 隆, 野尻裕之, 島田一彦, 佐々木 博, 齋藤清二: 消化性潰瘍に対するシメチジン[®] B I D療法. の臨床的評価について, 第2回富山県消化性潰瘍研究会, 1984, 6, 富山.

9) 樋口清博, 中野 護, 清水幸裕, 青山圭一, 康山俊学, 齋藤清二, 井上恭一, 佐々木 博: Countercurrent centrifugal elutriation による人NK活性の検討, 第12回日本臨床免疫学会総会, 1984, 6, 東京.

10) 渋谷 隆, 西村信行, 山崎国男, 佐々木 博, 齋藤清二: ハムスター膵癌癌性腹膜炎モデルに対する各種抗癌剤の効果, 第26回日本消化器病学会大会, 1984, 10, 千葉.

11) 杉山和子, 野尻裕之, 西村信行, 山崎国男, 本間 保, 渋谷 隆, 稲土修嗣, 島田一彦, 青山圭一, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 佐々木 博, 齋藤清二: 腸管囊腫様気腫を伴った intestinal pseudoobstruction の1例, 第5回富山消化器病研究会, 1984, 10, 富山.

12) 西村信行, 渋谷 隆, 能澤明宏, 山崎国男, 田中三千雄, 佐々木 博, 齋藤清二: 内視鏡的乳頭切開および経十二指腸内視鏡生検により診断された総胆管結石合併胆管癌の1例, 日本消化器病学会第54回北陸地方会, 1984, 11, 富山.

13) 大森聖一, 康山俊学, 森田 英, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 井上恭一, 佐々木 博, 齋藤清二: acromegaly と慢性肺炎を伴った結腸癌肝転移の一長期生存例, 第9回北陸制癌問題研究会, 1984, 11, 金沢.

14) 渋谷 隆, 西村信行, 山崎国男, 田中三千雄, 佐々木 博, 齋藤清二: 脾外分泌機能検査とし

てのPFD試験とPABA吸収試験併用の意義, 第55回日本消化器病学会北陸地方会, 1984, 12, 金沢.

動物実験センター

センター長(兼任)	庭山清八郎
助教授	東條英昭
文部技官	栗山政彦
文部技官	村藤貞雄
文部技官	長谷川実
文部技官	坪田等
文部技官	矢後正一
文部技官	吉田勝美

◆ 原 著

1) Tojo H and Ogita Z: An improved method for destroying mouse blastomeres electrically inside the zona pellucida and the in vitro development of the surviving blastomeres, J. Exp. Zool, **229**: 475—480, 1984

2) 長谷川 実: 富山医科薬科大学動物実験センターにおけるネコの飼育管理について(第1報), 実験動物技術 **19**, 2, 86—89, 1984

3) 長谷川 実: 富山医科薬科大学動物実験センターにおけるネコの飼育管理について(第2報), 実験動物技術 **19**, 2, 102—105, 1984.

◆ 総 説

1) 東條英昭, 林 和子, 荻田善一: 哺乳類初期胚における割球の totipotency と分化. 医学のあゆみ **128**: 11, 83—87, 1984.

2) 荻田善一, 東條英昭: 体細胞遺伝学から発生工学へ, 生体の科学, **35**: 2, 83—89, 1984.

◆ 学会報告

1) Tojo H and Ogita Z: An approach to developmental engineering by electrical microsurgery, International Symposium on Mammalian Reproduction and Early Development, 1984, 8, Tokyo.

2) 東條英昭, 荻田善一: 透明帯を除去したマウス割球の体外発生について, 第31回日本実験動物学会総会, 1984, 10, 東京.

3) 東條英昭, 荻田善一: マウス受精卵への外来性DNAのマイクロインジェクション, 日本人類遺伝学会第29回大会, 1984, 11, 富山.

◆ その他

1) 東條英昭, 荻田善一: バイオテクノロジーの畜産領域への応用, バイオテクノロジー推進懇談会,

1984, 7, 富山.

放射性同位元素実験施設

施設長(兼任)	本田 昂
文部技官	庄司 美樹
文部技官	前田 正敏
文部技官	石川 篤子
文部技官	朴 木 宏

◆ 原 著

1) 本田 昂, 前田正敏, 鈴木康将, 笠木徳三, 永瀬敏明, 真保 俊, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 菅野延彦: 椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物LEMの抗腫瘍効果. II報: 経腸管的投与された^{99m}Tc-LEM-MCT-Emulsionの門脈内移行動態. 第43回日本癌学会総会記事: 173, 1984.

2) Honda T., Shoji M., Watanabe M., et al.: Effects of tunicamycin on the phosphorylation of tyrosine, serine and threonine residues in mouse sarcoma cells, 第43回日本癌学会総会記事: 211, 1984.

3) Maeda M., Tazawa K., Honda T., Fujimaki M., et al.: Inhibition of hepatic micrometastasis for prophylactic cancer treatment. Portal dynamic study of ¹⁴C-5Fu-MCT-emulsion and its solution by enteral administration. 第43回日本癌学会総会記事: 295, 1984.

4) Honda T., Kasagi T., Maeda M., Tazawa K., Fujimaki M., et al.: Inhibition of hepatic micrometastasis, one of prophylactic therapy. Concentration in portal vein enterally administrated ^{99m}Tc-labeled OK 432 MCT emulsion. 第43回日本癌学会総会記事: 434, 1984.

◆ 学会報告

1) Kasagi T., Tazawa K., Nagase T., Maeda M., Shinbo T., Sawadaishi M., Karaki Y., Honda T., Fujimaki M.: Inhibition of hepatic micrometastasis as a prophylactic therapy for colorectal cancer. 10th International Society of University Colon and Rectal Surgeons, 1984, 9, Strasbourg.

2) 田沢賢次, 吉田真佐人, 笠木徳三, 永瀬敏明, 唐木芳昭, 田近貞克, 本田 昂, 前田正敏, 藤巻雅夫: 予防的肝転移の治療—特に¹⁴C-5Fu-MCT-Emulsion 投与による門脈的移行動態. 第43回日本癌治療学会総会, 1984, 9, 東京.